

施設名称	河内長野市立障がい者福祉センター あかみね			
指定管理者名	社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会			
指定期間	平成 28 年 4 月 ~ 令和 3 年 3 月 (5 年目)			
運営状況	開館日数	240 日		
	開館時間	午前 9 時~午後 5 まで		
	管理上の特記事項	※条例(研修室などの使用の特例)の規程に応じて、開館時間以外の対応しています。		
利用実績	利用者数	8,551 名(障がい者 5,062 名・その他 3,489 名)		
	利用団体数	利用者登録: 508 名 利用団体数: 51 団体		
	主な行事及び参加人数	A	各行事及び参加人数 別紙 利用者数総計 参照	
		B		
C				
稼働率	平日	80.7%	算出方法 貸室の利用率を算出	
	土日	45.3%	算出方法 貸室の利用率を算出	
	平均	63.0%	算出方法 貸室の利用率を算出	
自主事業の実施内容及び状況	<p>[デイサービス事業]</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月3日より5月27日の間、および12月3日より令和3年3月31日までの間は臨時休館に伴い、クラブ・教室などの事業および貸室業務は中止しており、生活介護事業のみ条件付きで開館しました。</p> <p>○デイサービス事業(クラブ・教室など)については、当事者およびボランティアで自主運営できるものは自主的に活動できるように促しながら、見守り体制の強化・自立を図り、貸室対応での事業展開を拡大することができました。さらに、利用者の健康の維持・増進を図りながら、利用者間の人間関係がよりスムーズになるよう促し、みんなで助け合い、支え合うしくみづくりを行いました。また、利用困難になったケースも状況に応じた支援ができるよう相談支援事業所など関係機関と連携を図りました。</p> <p>○障がい児・者や家族などの自助グループの活動を支援しました。</p> <p>○ボランティアコーディネーターを設置し、個々の障がい者の支援やそのボランティアが地域の支援者として、活躍できる場を積極的に提供しました。</p> <p>[生活介護事業]</p> <p>○重度心身障がい者(医療的ケアを含む)への受け入れ体制の充実を図りました。</p> <p>○強度行動障がい者への受け入れ体制の充実を図りました。</p> <p>○共生型通所介護を開所し、高齢化する障がい者の受け入れを行いました。</p> <p>[全 体]</p> <p>○今年で第5回目のあかみね「防災・避難訓練及び福祉避難所の開設訓練」を開催し、福祉避難所としての開設訓練も併せて行いました。また、災害時の障がい者自身の自助についても話し合い、防災や避難に対する認識を高める場を提供しました。(参加者: 19 名[人数制限を設けています。]:あかみね利用者および障がい者福祉関係団体[毎年実施])</p> <p>○福祉避難所における機材・物資備蓄品の搬入準備のため、搬入予定の倉庫を整理整頓を行いました。</p>			
アンケートなど意見聴取状況及び対応	○あかみね「防災・避難訓練及び福祉避難所の開設訓練」にて防災に関するアンケートを実施し、次年度の訓練計画に反映します。(別紙 アンケート集計 参照)			
苦情又は事故の発生状況とその対応結果	<p>○苦情に関しては、特にありませんでした。</p> <p>○事故に関しては、特にありませんでした。</p>			
修繕、滅失の状況とその対応結果	<p>○分館 1 F の給湯器が故障(7月6日)し、耐用年数が過ぎているため、交換しました。</p> <p>○以前から地盤の基礎が弱く、修繕が必要となっていた旗ポールの移設工事を行っています。(9月13日)</p> <p>○消防設備における本館の不良箇所、誘導灯バッテリーの交換修理を1箇所行いました。(12月22日)</p> <p>○消防設備における分館の不良箇所、誘導灯バッテリーの交換修理を1箇所行いました。(令和3年1月18日)</p> <p>[修繕・取り替えの必要性がある箇所]</p> <p>○陶芸窯が原因で漏電が発生し、修繕または入れ替えの必要性があり見積り依頼をしました。(11月27日漏電が発生)</p> <p>○消防法の改定(平成30年6月1日)により、自家発電設備の点検方法が改定され、実負荷や疑似負荷等の点検を行う必要があることのお知らせがありました。</p>			
その他	○障がい者福祉センターあかみね運営委員会(令和2年6月30日)を開催し、各委員からのご意見を改善・工夫を行えるように職員間で共有し、サービスの向上を図るとともに事業運営の適正化を図りました。			